



平成 30 年 10 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社 P L A N T  
 代表者名 代表取締役社長 三ッ田 佳史  
 (コード：7646、東証第一部)  
 問合せ先 専務取締役 山田 准司  
 (TEL. 0776-72-0300)

(訂正・数値データ訂正)

「平成 30 年 9 月期 第 3 四半期決算短信[日本基準](非連結)」の一部訂正について

平成 30 年 7 月 31 日に公表いたしました「平成 30 年 9 月期 第 3 四半期決算短信[日本基準](非連結)」の記載に一部訂正すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データにつきましても送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

## 【訂正箇所】

サマリー情報 1 ページ

1. 平成 30 年 9 月期第 3 四半期の業績 (平成 29 年 9 月 21 日～平成 30 年 6 月 20 日)

(訂正前)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30 年 9 月期第 3 四半期	65,497	2.0	<u>804</u>	<u>△27.2</u>	<u>846</u>	<u>△28.0</u>	<u>2,634</u>	<u>227.8</u>
29 年 9 月期第 3 四半期	64,238	△1.6	1,105	△35.7	1,176	△32.2	803	△23.8

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	百万円	円 銭
30 年 9 月期第 3 四半期	<u>325.70</u>	—
29 年 9 月期第 3 四半期	100.00	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30 年 9 月期第 3 四半期	<u>38,236</u>		<u>17,724</u>		<u>46.4</u>	
29 年 9 月期	37,540		15,417		41.1	

(参考) 自己資本 30 年 9 月期第 3 四半期 17,724 百万円 29 年 9 月期 15,417 百万円

(訂正後)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30 年 9 月期第 3 四半期	65,497	2.0	<u>806</u>	<u>△27.0</u>	<u>848</u>	<u>△27.8</u>	<u>2,501</u>	<u>211.2</u>
29 年 9 月期第 3 四半期	64,238	△1.6	1,105	△35.7	1,176	△32.2	803	△23.8

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	百万円	円 銭
30 年 9 月期第 3 四半期	<u>309.25</u>	—
29 年 9 月期第 3 四半期	100.00	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	<u>38,233</u>	<u>17,591</u>	<u>46.0</u>
29年9月期	37,540	15,417	41.1

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 17,591百万円 29年9月期 15,417百万円

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(訂正前)

(1) 経営成績に関する説明

(中略)

また、当社は、福島第一原子力発電所の事故により発生した汚染土等を保管するための中間貯蔵施設整備事業を行う環境省からの要請に基づき、PLANT-4大熊店の建物等を譲渡する契約を平成29年10月27日に締結したことから、国より損失補償金2,786百万円、および大熊町より地権者支援事業給付金47百万円を受け取りました。PLANT-4大熊店の譲渡に伴い、当社は同店舗の取り壊し義務がなくなったため、これまで負債勘定に計上していた資産除去債務160百万円の戻し入れ等と合わせて、第1四半期に特別利益3,013百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高が65,497百万円(前年同四半期比2.0%増)、売上総利益は12,941百万円(前年同四半期比1.3%増)、営業利益は804百万円(前年同四半期比27.2%減)、経常利益は846百万円(前年同四半期比28.0%減)及び四半期純利益は2,634百万円(前年同四半期比227.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ696百万円増加し、38,236百万円となりました。これは主に商品が620百万円増加、建物が685百万円増加、現金及び預金が437百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ1,610百万円減少し、20,512百万円となりました。これは主に借入金が2,093百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ2,306百万円増加し、17,724百万円となりました。これは主に四半期純利益が2,634百万円となり、剰余金の配当が323百万円となったことによるものであります。

(訂正後)

(1) 経営成績に関する説明

(中略)

また、当社は、福島第一原子力発電所の事故により発生した汚染土等を保管するための中間貯蔵施設整備事業を行う環境省からの要請に基づき、PLANT-4大熊店の建物等を譲渡する契約を平成29年10月27日に締結したことから、国より損失補償金2,592百万円、および大熊町より地権者支援事業給付金47百万円を受け取りました。PLANT-4大熊店の譲渡に伴い、当社は同店舗の取り壊し義務がなくなったため、これまで負債勘定に計上していた資産除去債務160百万円の戻し入れ等と合わせて、第1四半期に特別利益2,819百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高が65,497百万円(前年同四半期比2.0%増)、売上総利益は12,941百万円(前年同四半期比1.3%増)、営業利益は806百万円(前年同四半期比27.0%減)、経常利益は848百万円(前年同四半期比27.8%減)及び四半期純利益は2,501百万円(前年同四半期比211.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ693百万円増加し、38,233百万円となりました。これは主に商品が620百万円増加、建物が685百万円増加、現金及び預金が437百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ1,480百万円減少し、20,642百万円となりました。これは主に借入金が2,093百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ2,173百万円増加し、17,591百万円となりました。これは主に四半期純利益が2,501百万円となり、剰余金の配当が323百万円となったことによるものであります。

## 1 【四半期財務諸表】

## (1) 【四半期貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年9月20日)	当第3四半期会計期間 (平成30年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,562	8,125
売掛金	397	414
商品	7,045	7,666
その他	852	<u>729</u>
流動資産合計	16,857	<u>16,935</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,914	7,599
土地	5,327	5,327
その他(純額)	2,660	2,701
有形固定資産合計	14,902	15,628
無形固定資産	1,178	1,208
投資その他の資産	4,601	4,464
固定資産合計	20,682	21,301
資産合計	37,540	<u>38,236</u>
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,946	6,086
電子記録債務	1,333	1,416
1年内返済予定の長期借入金	4,727	402
未払法人税等	211	<u>1,083</u>
賞与引当金	504	626
その他	2,921	<u>2,070</u>
流動負債合計	15,643	<u>11,686</u>
固定負債		
長期借入金	1,092	3,323
退職給付引当金	1,392	1,446
資産除去債務	2,363	2,358
その他	1,631	1,698
固定負債合計	6,479	8,826
負債合計	22,123	<u>20,512</u>
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,425	1,425
資本剰余金	1,585	1,585
利益剰余金	12,403	<u>14,714</u>
自己株式	△0	△0
株主資本合計	15,414	<u>17,725</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3	△1
評価・換算差額等合計	3	△1
純資産合計	15,417	<u>17,724</u>
負債純資産合計	37,540	<u>38,236</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年9月20日)	当第3四半期会計期間 (平成30年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,562	8,125
売掛金	397	414
商品	7,045	7,666
その他	852	726
流動資産合計	16,857	16,932
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,914	7,599
土地	5,327	5,327
その他(純額)	2,660	2,701
有形固定資産合計	14,902	15,628
無形固定資産	1,178	1,208
投資その他の資産	4,601	4,464
固定資産合計	20,682	21,301
資産合計	37,540	38,233
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,946	6,086
電子記録債務	1,333	1,416
1年内返済予定の長期借入金	4,727	402
未払法人税等	211	1,019
賞与引当金	504	626
その他	2,921	2,265
流動負債合計	15,643	11,816
固定負債		
長期借入金	1,092	3,323
退職給付引当金	1,392	1,446
資産除去債務	2,363	2,358
その他	1,631	1,698
固定負債合計	6,479	8,826
負債合計	22,123	20,642
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,425	1,425
資本剰余金	1,585	1,585
利益剰余金	12,403	14,581
自己株式	△0	△0
株主資本合計	15,414	17,591
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3	△1
評価・換算差額等合計	3	△1
純資産合計	15,417	17,591
負債純資産合計	37,540	38,233

## (2) 【四半期損益計算書】

## 【第3四半期累計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年9月21日 至平成29年6月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年9月21日 至平成30年6月20日)
売上高	64,238	65,497
売上原価	51,458	52,555
売上総利益	12,779	12,941
販売費及び一般管理費	11,674	12,137
営業利益	1,105	804
営業外収益		
受取手数料	80	91
助成金収入	46	49
その他	40	54
営業外収益合計	166	195
営業外費用		
支払利息	82	63
シンジケートローン手数料	—	72
その他	13	17
営業外費用合計	96	153
経常利益	1,176	846
特別利益		
受取損害賠償金	8	58
固定資産売却益	14	—
受取補償金	—	2,816
資産除去債務戻入益	—	160
特別利益合計	23	3,035
税引前四半期純利益	1,199	3,882
法人税、住民税及び事業税	501	1,285
法人税等調整額	△105	△38
法人税等合計	396	1,247
四半期純利益	803	2,634

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年9月21日 至平成29年6月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年9月21日 至平成30年6月20日)
売上高	64,238	65,497
売上原価	51,458	52,555
売上総利益	12,779	12,941
販売費及び一般管理費	11,674	12,134
営業利益	1,105	806
営業外収益		
受取手数料	80	91
助成金収入	46	49
その他	40	54
営業外収益合計	166	195
営業外費用		
支払利息	82	63
シンジケートローン手数料	—	72
その他	13	17
営業外費用合計	96	153
経常利益	1,176	848
特別利益		
受取損害賠償金	8	58
固定資産売却益	14	—
受取補償金	—	2,622
資産除去債務戻入益	—	160
特別利益合計	23	2,841
税引前四半期純利益	1,199	3,689
法人税、住民税及び事業税	501	1,223
法人税等調整額	△105	△35
法人税等合計	396	1,188
四半期純利益	803	2,501